

7/14

なつまつりごっこ
(水野保育所)

楽しい祭りに 笑顔のひととき



先生たちが密にならないよう工夫して、クラスごとに日を分けて行いました。園児たちは、自作のちょうちんなどが飾られたホールで、ヨーヨー釣りや輪投げなどに挑戦。時折歓声を上げ、にぎやかにお祭り気分を味わいました。

7/6

エールよ届け★短冊の願い
とともに (市役所)

次世代を担う子どもたちへ



狭山市ゆかりのアスリートの皆さんから子どもたちに向けたエール動画と共に、アスリート自身が願いを書いた短冊を展示。この日はHonda陸上競技部の設楽悠太さんが訪れ、「マラソンで日本記録」と願いをしたためました。

7/中旬

ヤマユリ
(稲荷山公園北斜面緑地)

大輪の花は「里山の宝石」



稲荷山・山ゆりの会の皆さんが手入れをしているヤマユリが、今年も大輪の花を咲かせました。同会の福田さんは、「きれいな花が咲くのは里山の力」と、自生するヤマユリの力強さと見どころを説明してくれました。

(市民カメラマン・永井修二さん)

7/7

七夕コーナー
(市役所)

平和や健康を願って



今年は開催中止となった狭山市入間川七夕まつり。その雰囲気を感じられるよう、短冊を結び付けられる竹飾りや、七夕まつりの今昔写真を展示したコーナーを設置しました。訪れた人は、思い思いの願いを短冊に託していました。

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



長い梅雨の合間にお散歩。昭代橋下の花壇では毎年恒例のひまわりが笑顔で迎えてくれました。どんなときも元気をもらえますね！
ペンネーム・あつぷるさん(広瀬)

投稿募集!

皆さんが撮った写真や、広報さやまへのご意見を募集しています。

応募方法

氏名(ペンネーム可)、振り仮名、性別、年齢、コメント、電話番号を記入し、電子メールで写真データ(1MBまで)を広報課までお送りください。



自治会

柏井自治会(奥富地区)

柏井自治会は、川越市増形に隣接し、田園風景が広がる地域にあります。4班38世帯と小さな自治会です。
どこの自治会も同じ状況だと思えますが、最近、子どもたちがどんどん少なくなっています。少子高齢化の波は当自治会にも...。原因は、若い世帯が増えないことです。実は当自治会には、建売住宅が1軒もありません。そうはいても、代々住んでいるみんなの絆は強く、それは自治会運営の団結力に表れています。今年中止しましたが、夏の盆踊りは、6月から太鼓の練習を開始し、前日に準備、当日には焼きそば、焼き鳥、かき氷、生ビールが無料で提供され、毎年たいへんな盛り上がりを見えています。今後も小さな自治会だからできる「気配り、目配り、思いやり」を心掛けた自治会運営をと思っています。



Zoom up どうぶつ園
智光山公園子ども動物園
〒350-1335 柏原864-1
☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)

来園者600万人を突破!



7月11日(土)、平成元年の全面開園以来の入園者数が、600万人を達成しました。600万人目の来園者となったのは、飯能市から家族4人で来園した和里さん。セレモニーでは、和里さんとペンギンビーチ前でくす玉を割り、入園者600万人目の認定証とぬいぐるみなどの記念品を贈呈しました。

今後も体験して学べる動物園をモットーに、皆さんと動物たちのふれあいを大切にしていきたいと思っています。

動物紹介

アオダイショウ (有鱗目 ナミヘビ科) 体長約2m



アオダイショウは、北海道から本州、四国、九州まで分布する日本固有種で、平野や河川敷など、農地や人家の近くでも見られることから、身近な蛇として知られています。泳ぎが得意なため、川の中や用水路で見られることもありますが、気温が下がる冬の間は3~4か月ほど、冬眠をします。成体は青みがかった褐色・緑色で、不明瞭な縦縞模様があるのが特徴です。色や模様には地域差があり、シマヘビによく似た個体もいます。

子ども動物園のアオちゃんは1メートル以上の立派な個体です。現在休止中のふれあいコーナーでのみ見ることができると、再開したらぜひ見に来てください!